学校番号	T3009

令和８年度　（学）教養科

教科	（学）教養	科目	(学)科学総合A	単位数	1単位	年次	１～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	自作プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・毎時間、元気に出席しましょう。
　・授業でわからないことが出てきたときは、そのままにしておくのではなく、先生や友達に聞きましょう。
　・課題の中には、様々な事柄について自分の言葉で説明したり、自分の気持ちを書くものもあります。しっかりと考え、最後まで諦めずに取り組みましょう。
　・日々の生活と密接に関係する科学のことを、少しでも感じられるようになることを期待します。

２　学習の到達目標

教科横断的な指導により、私たちを取り巻く社会を構成する基本的な要素について包括的に理解しつつ、様々な角度から社会について考察することができるようにする。
【知識及び技能】
私たちの周りにあるさまざまな物理現象の成り立ちや規則について理解するとともに、それらに関する情報を調べまとめる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
人類の歴史・世界の歴史を理解し、相違点や諸問題について考える態度を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
与えられる情報を適切に理解するとともに、私たちを取り巻く政治の諸課題について考え、社会に参画する一員である自覚を持つ。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	私たちの周りにあるさまざまな事柄の成り立ちや規則について深く理解するとともに、それらに関する情報を調べまとめる技能を身につけている。	与えられる情報を適切に理解するとともに、私たちを取り巻く社会や文化の諸課題について考え、解決することができる。	授業を通して、しっかりと自分の考えを持ち、他者に対して積極的に発表しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自然科学	物体の運動 ・運動の表し方 ・速度と加速度	a:速度と加速度の違いや言葉の定義がわかっている b:グラフの読み取りができ、そこから何が表現できるかがわかっている c:自ら数値を設定しグラフ化しようとしている	確認テスト ワークシート レポート	確認テスト ワークシート レポート	レポート
		様々な物理現象 ・音と振動 ・熱の利用 ・物質と電気	a:それぞれの利用方法がわかっている b:よりよく利用するにはどうすればよいか考えている c:利用方法について発表する	確認テスト ワークシート	ワークシート レポート	レポート 発表
	人文科学	人類の歴史 ・世界の環境と人類の歴史 ・日常生活と世界の歴史	a:世界の環境と日常生活における歴史を理解している b:なぜそのような歴史になったのかを考えている c:環境と生活の歴史の諸問題に取り組んでいる	確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート	レポート
後期		世界の歴史 ・日本と世界の歴史 ・科学技術と世界の歴史	a:日本と世界の歴史および科学技術の歴史を理解している b:日本との相違点を考えている c:世界の歴史について積極的に発表する	確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート	レポート 発表
	社会科学	政治とは ・日本の政治 ・世界の政治	a:日本と世界の政治について深く理解している b:なぜそのような違いがあるのかについて議論できる c:自ら諸問題について調べている	確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート	レポート
		私たちと政治 ・選挙 ・グローバル化	a:選挙やグローバル化社会について理解している b:選挙の仕組みやグローバル化のポイントについて深く考えている c:模擬選挙、グローバル化の発表に積極的に参加している	確認テスト ワークシート	確認テスト ワークシート レポート	レポート 発表 ロールプレイ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度